STEP 2. ソフトウェアライセンス登録手順書

STEP1にてインストールした監査ソフトから収集される各PCのソフトインストール情報が「日本大学ライセンス管理システム」上にアップされ、ソフトウェアライセンスの監査が実施されます。

※STEP2の完了報告は必要ありません。

※Asset Runnerを実施した端末は、STEP2作業前に、出力されたCSVをITセンターにお送りください。ITセンターにて手動登録します。



目次

1	パソコン管理台帳の確認	2
2	ライセンス登録(ライセンス未登録がある場合実施)	4
3	ライセンスオーバーの是正(オーバー表記がある場合実施)	6
4	ライセンス証明書のファイリングと提出	6
(ラ	イセンス登録/失効/移動がある場合実施)	6
5	その他	7

1 パソコン管理台帳の確認

①事務の友 Second Tool Box 内の【日本大学ライセンス管理システム】をクリックして表示します。

生徒基本情報システム	Nihon University ライセンス管理システム ・・・メニューを開く・・・
日本大学FD推進センター	「IT管理課からのお知らせ
日本大学ライセンス管理システム 日本大学学報	 Asset RunnerはWindows11まで対応しています SCCMはWindows 11まで対応しています SCCMのMacOSサポートが終了するためMacOSはAssetRunnerにて作業をお願いいたします。
	・Asset RunnerはMacOS13(M2 CPU含む)まで対応しています

②【PC 管理台帳】をクリックし,所属課を入力し検索を実行します。表示されたパソ コン一覧に基づき,パソコンの棚卸を行います。

2	Nihon University ライセンス管理システム 差分管理 差分管理 空管理 差公管理会感	ノブへ戻る	【PC管理台帳】 検索一覧 ・・・メニューを開く・・・・ ライセンス登録 ライセンス登録二覧 ライセンス登録二覧	その他デバイス その他デバイス
85	✓ 検索条件の非表 部科校	示 : 本	六音 乃	~
	部名 科/課/室名 設置場所(管理区域)	: [1] : [1]	2011年1月1日 10日日 11日日 11日日 11日日 11日日 11日日 11日日	~ ~
	利用者区分	:	~	

③ご自身が管理しているパソコンのうち,背景色が灰色の端末があるか確認してください。パソコン一覧の最終更新日時が前年度の日付の場合,対象の行が灰色になり表示されます。

日本大学PC管理番号 PCの情報												
詳細	●用ソフトワエアの ●所属部課	表示 ◆設置場所(管 理区域)	◆利用者区 分	◆ PC管理番 号	♦PC名	◆利用者	¢ OS	◆シ ン	◆ AR最終更新日 時	◆ MECM最終更 新日時	◆状態	
•	本部 管財部 IT 管理課	IT管理課(貸出 機)	管理	adm-21-0 092	ADM-21-0 092	貸出 ノー トPC	Microsoft Windows 11 Education (10.0.2200 0)	-		2023-02-22 1 7:43:16	⇐要対	「処
Þ	本部 管財部 IT 管理課	IT管理課(貸出 機)	管理	adm-21-0 092	ADM-21-0 092	貸出 ノー トPC	Microsoft Windows 11 Education (10.0.2262 1)	-		2023-11-28 1 4:06:59	←対奴	L無し
•	本部 管財部 IT 管理課	IT管理課 <mark>(</mark> 貸出 機)	管理	adm-21-0 097	ADM-21-0 097	貸出 ノー トPC	Microsoft Windows 10 Education (10.0.1904 5)	-		2023-09-12 1 8:16:47	⇐対奴	L無し

灰色の場合は、パソコンの最新情報がシステム上に反映されていないので、<mark>灰色の行が</mark> なくなるまで下記の作業を続けます。

MCMインストーラーを実行する(複数回行っても問題ありません)
 PCのスリープモードを解除し,一晩ネットに接続し放置する
 PCの設定>システム>電源とスリープ
 上記個所にて,スリープを「なし」に変更してください。
 3)翌日,パソコン管理台帳を確認する(データは即時反映されません)

 ※既存のPCが灰色になっている場合,次の可能性が考えられます。

 ・新しい監査ソフト(MCM)が入っていない ⇒MCMをインストールしてください。

<u>・ネットに接続されていない ⇒スリープ解除しネットに接続したまま放置してください。</u>

パソコン管理台帳確認に関するQ&A集

Q. 今年度購入したPCがパソコン管理台帳に反映されていない

Α.

監査ソフトのインストールをお願いします。詳細は〔【STEP1】インストール台帳の更新〕手順書 をご覧ください。

またインストールを行っても登録されない場合、下記の点をご確認下さい、

・Windowsアップデートを最新の状態になるまで複数回行ってください。その後、再度MCMのイン ストール、学内ネットワーク接続の上スリープモードを解除し一晩中おいておいてください。 それでも改善しない場合は、AssetRunnerを使用し出力結果CSVをITセンターに提出願います。

Q. 既存のPCが灰色になっている

Α.

既存のPCが灰色になっている場合,次の可能性が考えられます。

・新しい監査ソフト (MCM) が入っていない ⇒MCMをインストールしてください。

・ネットに接続されていない ⇒スリープ解除しネットに接続したまま放置してください。

それでも改善しない場合は、AssetRunnerを使用し出力結果CSVをITセンターに提出願います。

Q. MacやMCMに対応していない端末、ネットワーク未接続の端末は何をすれば良いか Q. 昨年AssetRunnerを使用した端末について、背景色が灰色のままである A.

・MCM未対応の端末は、毎年<u>AssetRunner</u>を使用してデータを出力・提出する必要があります。 「ネット非接続PC_情報収集マニュアル」に沿ってAssetRunnerを実行し、出力されたCSVをITセンタ

ーに送付ください。

・いただいたAssetRunnerはITセンターにて手動登録しています。もし今年度分のAssetRunner を 提出したにも関わらず1週間程立っても情報反映されない場合、ITセンターまでご連絡ください。

Q. 移動済み,除却済み,除却予定のPCがライセンス管理システムに残っている

A.

・ライセンス管理システムのPCは、インストール台帳の内容を元にITセンターにて移動・削除を行っています。ITセンターが処理を行うまでは当該PCはパソコン管理台帳に表示されています。 もし今年度分のインストール台帳を提出したにも関わらず1週間程立っても情報反映されない場合、 ITセンターまでご連絡ください。

・インストール台帳(Excel)も同じステータスとなっていることを確認願います。

2 ライセンス登録(ライセンス未登録がある場合実施)

MMCで取得した端末にインストールされているソフトウェアの一覧が表示され ます。【ライセンス情報未登録】と表示されているソフトに是正措置を行います。

① 【PC 管理台帳】に対象の管理区域を入力し検索を実行, 【使用ソフトウェアの表示】にチェックを入れ, 各パソコンにインストールされているソフトウェアを表示します。

Nihon University ライセンス管理システム	【 PC管理台帳】 検索一覧 メニューを開く	
🖆 土 🧪 着 🔎 🔶		
> 検索条件の表示		
【PC管理台帳】 一覧		
1 【使用ソフトウェアの表示	1~1 ✔ ページを表示 3件中、100 ✔件ずつ表示	
 詳 ◆所属部課 ◆設置場所(管理区 ◆利用者区分 域) 	♦PC管理番号 ♦PC名 ♦利用者 ♦OS	◆シ ◆ AR最終更新日時 ン

② 個々のパソコンのソフトウェアインストール状況が表示されます。この
 中から、【ライセンス情報未登録】を探します。
 ※【ライセンス情報未登録】はパソコンにインストール済みのソフトウェア情

報のみ表示されます。

詳細	♦所属部課	♦設置場所(管理区 域)	◆利用者区分	◆ PC管理番号	¢ PC	洺	◆利用者	♦OS	●シ ン	♦ AR最終更新日時
•	本部 管財部 IT管 理課	IT管理課	管理	<u>adm-18-00</u> <u>47</u>	ADM-: 4	L8-00 7		Microsoft Windows 10 Pro (10.0.19045)	-	
	ソフトウェア名				12					伏態
5	50582Ayvus.Analog-Clock				1 ライセンス情報未登録					
С	yberLink Power2Go			12						
•	本部 管財部 IT管 理課	IT管理課(貸出 機)	管理	adm-19-00 <u>38</u>	ADM-: 3	19-00 3		Microsoft Windows 10 Edu cation (10.0.19045)	-	
Г	ソフトウェア名			バージョ	シー	状態				伏態
С	CyberLink Power2Go					ライセ	ンス情報未登	録		

③ 【ライセンス情報未登録】をクリックすると、ライセンス登録画面に移動します。 各情報の入力を行いページ上部の保存ボタンをクリックします。

※赤字は入力必須項目

※ライセンス証書が無い場合は、ライセンスとして認められません。

※ソフトウェアが有償であり、ライセンスを保持していない場合は、

速やかに、是正していただきますようお願いいたします。

【入力項目】	
[管理番号]	<u>管理区域内で重複しないように管理者(各教職員)が適宜定めて下</u>
	<u>さい。(ソフト1,ソフト2など)</u>
[ソフトウェア]	管理対象のソフトウェアの名称が,自動で表示されます。
<mark>[ソフト種別]</mark>	有償・無償・プレのいずれかを選択します。
	※ [プレ] プレインストールやバンドルされたソフトウェア
[ライセンスキー]	入力不要です。(備忘録として使用しても構いません。)
<mark>[ライセンス数]</mark>	所有しているライセンス数を入力して下さい。
[購入日][備考]	入力不要です。(備忘録として使用しても構いません。)

新規 📋 保存 🛃 編集 🥢 削除 🖶 検索 🔎 戻る 🔶	
【ライセンス登録済】 登録編集	
■ ライセンス情報	
部科校 *: 本部 🗸	
部名 *: 管財部 🗸	
科/課/室名 *: IT管理課 ✓	
設置場所(管理区域) *: IT管理課(貸出機) ▼	
管理番号 *: ※任意の番号を指定してください(管理区域内の重複不可)	
ソフトウェア*: C ▼ 頭文字	
CyberLink Power2Go 13 × ▼ ソフト種別*: ● 有償 ○ 無償 ○ プレ ○ 不明	
ライセンスキー :	
ライセンス数 *: ※半角の整数値を入力してください。	
包括/フリー: □	
購入日:	
備考:	
■ 貸借情報 借用区分: □ 借用ソフトウェア	

※有償・無償・プレのうち何で登録するか判断がつかない場合は本資料最終ページにあります 「表1 ライセンス登録に関する補足説明」をご参照ください。

④ 上記の①~③の作業を繰り返し、【パソコン管理台帳】内の管理対象パソコンか ら【ライセンス情報未登録】が無くなるまで作業を繰り返します。

3 ライセンスオーバーの是正(オーバー表記がある場合実施)

【差分管理台帳】を開き、【ライセンスオーバー】と表示されているソフトウェアを探して、ライセンス数を正しい数に修正する、又はソフトをアンインストールするなどの是正措置を行います。

【ライセンス登録済み】 一覧							
1 <u>234</u> > >>		1~4 🗸 ページを表示 308 件中、	100 🗸 件	ずつ表示			
◆所属部課	◆管理番号	◆ソフトウェア名	♥ライセンス 数	◆状態	◆貸出	♦借用	◆包括/フリ ー
	◆ソフト種別	♦バージョン		\$	ライセンスキー		
本部 競技スポーツ部 スポーツマネジメ ント課	WinZip 27	WinZip	-	ライセンス オーバー			٢
スポーツマネジメント課	無償	27					
本部 総務部 総務課	02	ファイルメーカーPro	7			٥	120
総務課	有償	6					
本部 総務部 総務課	<u>プレ06</u>	CyberLink Power2Go	3				-
総務課	プレ	12					

※プレインストールソフトウェアの場合:管理区域内にインストールされている当該ソフトウェアの数を登録してください。

4 ライセンス証明書のファイリングと提出

(ライセンス登録/失効/移動がある場合実施)

ソフトウェアライセンス証明書を適切な場所・方法で保管するために「ソフトウ ェアライセンス管理台帳」として、各教員に1冊、各課に1冊、証明書綴じ込み用フ ァイルを配布します。

このファイルに, [有償] と登録したソフトウェアのライセンス証明書をファイ ルし, 各科センターまたは各課にて教職員以外の持ち出しができない場所へ保管を お願いします。

新しくソフトを購入した場合:

ライセンスの証明書をファイリングし,写しを庶務課に提出してください。

失効/譲渡などその他によってライセンスを失効した場合:

ライセンス台帳から該当ライセンスを廃棄してください。

PC管理者の移動申請を行った際、インストール済みソフトも移動する場合:

ライセンス台帳から移動を行ってください。

5 その他

・一つの筐体に複数の OS が存在する場合以下の対応を行って下さい。
 (<u>Windows・Mac</u>) ⇒同一管理番号を利用し MCM インストールを行う。
 (<u>Windows・Windows</u>) ⇒それぞれ違う管理番号を利用し MCM インストールを行う。
 (<u>Mac・Mac</u>) ⇒それぞれ違う管理番号を利用し, AR の実行を行ってください。

・OracleJava について

もしライセンス管理システム上に Oracle Java が表示された場合は、以下の手順 に従い有償・無償の対象について再度ご確認・ご対応ください。

①ライセンスの有償・無償の確認

以下の FAQ を参照し,該当 PC の利用用途において有償・無償のどちらにあた るか確認して下さい。

・Oracle Java SE ライセンスに関する FAQ

https://www.oracle.com/jp/java/technologies/javase/jdk-faqs.html

なお本部管財部 IT 管理課及び工学部 IT センターでは独自の見解をお示しす ることはできませんので、利用者自ら上記の FAQ および各リンク先をご覧の上、 利用者の責任において判断をお願いいたします。

②確認の結果、有償利用の対象だった場合

他のソフトウェアと同様に各部科校にてライセンス証書の確認と保管をお願いいたします。

後日証書が必要となった場合は、速やかに本部へご提出いただきます。

③確認の結果、無償利用の対象であった場合

ライセンス管理システム上で「無償」にて登録の上,「無償と判断した理由」 と「利用責任者の所属・氏名」を備考欄に記載いただけますようお願いいたし ます。なお無償利用に関し,外部からの追加照会がある場合,詳細確認やご説 明をいただく場合がございます。

・除却/除却予定/移動済みのパソコンがパソコン台帳に載っている場合について

・該当のパソコンをネットワークに接続しないようにしてください。

・インストール台帳に「除却」「除却予定」「移動」等状態を変更し返送して いただければ,ITセンターの方でパソコン台帳から手動で除却を行います。 中々反映されない場合は,お手数をおかけしますがITセンターまでご連 絡ください。

以 上

	包括契約	日本大学包括契約ソフトウェ ア (Microsoft Office, など)	 [ソフトウェア種別]は、「有償」 [ライセンス数]は、管理区域内にインストールされている当該ソフトウェアの数 [備考]欄に、「本部契約」と入力 ライセンス証明書のファイリングは不要
	¥7	工学部包括契約ソフトウェア (Trend Micro Apex One, Autodesk AutoCADなど)	 [ライセンス数]は、「有債」 [ライセンス数]は、管理区域内にインストールされている当該ソフトウェアの数 [備考]欄に、「工学部契約」と入力 ライセンス証明書のファイリングは不要
有償	個別契約(購入)	1 ライセンスに対して,1台 のコンピュータへのインスト ールが許可されているソフト ウェア	 [ソフトウェア種別]は、「有償」 [ライセンス数]は、契約しているライセンスの数 ライセンス数に相当する証明書をファイリング
		1 ライセンスに対して, 複数 台のコンピュータへのインス トールが許可されているソフ トウェア (フローティングラ イセンスなど)	 [ソフトウェア種別]は、「有償」 [ライセンス数]は、管理区域内にインストールされている当該ソフトウェアの数 [備考]欄に、「フローティングライセンス」、「1 ライセンスに対して、2 台のコンピュータへのインストールが可能」などと入力 ライセンス数に相当する証明書をファイリング
		インストールされているが, 契約休止中などにより現在使 用されていないソフトウェア	 [ソフトウェア種別]は、「有償」 [ライセンス数]は、管理区域内にインストールされている当該ソフトウェアの数 [備考]欄に、「契約休止中」と入力
無償	使用 トウ	に際して費用が発生しないソフ ェア(各種フリーソフトなど)	 [ソフトウェア種別]は、「無償」 [ライセンス数]は、管理区域内にインストールされている当該ソフトウェアの数 ライセンス証明書のファイリングは不要
プレ	プレ ソフ	インストールやバンドルされた トウェア	 [ソフトウェア種別]は、「プレ」 [ライセンス数]は、管理区域内にインストールされている当該ソフトウェアの数 ライセンス証明書がある場合にはファイリング

表1 ライセンス登録に関する補足説明